

6号機における原子炉系主要設備の健全性確認について

資料1

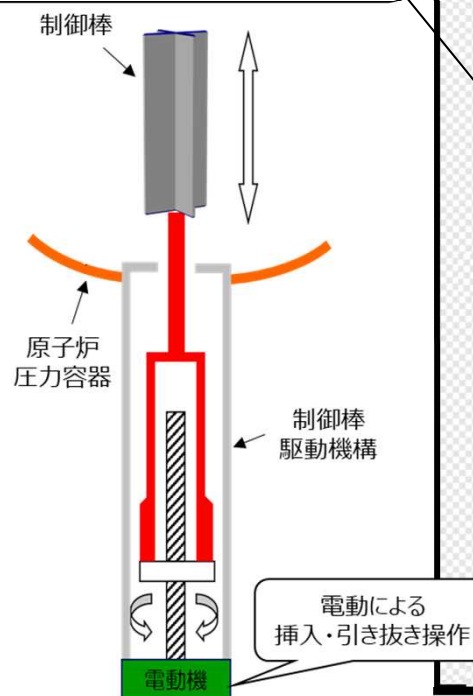
2025年5月8日
東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所

- 5月7日より制御棒駆動機構の健全性確認を開始。健全性確認にあたっては、ダブルブレードガイドを使用し、制御棒の挿入・引き抜き操作を実施

③制御棒駆動機構

【確認内容】

205本の制御棒について1本ずつ電動による挿入・引き抜き操作を行い、全ての制御棒駆動機構が正しく動作することを確認



②主蒸気逃がし安全弁 (4/17)

【確認内容】

主蒸気逃がし安全弁の動作確認



①主蒸気隔離弁 (4/10、4/15)

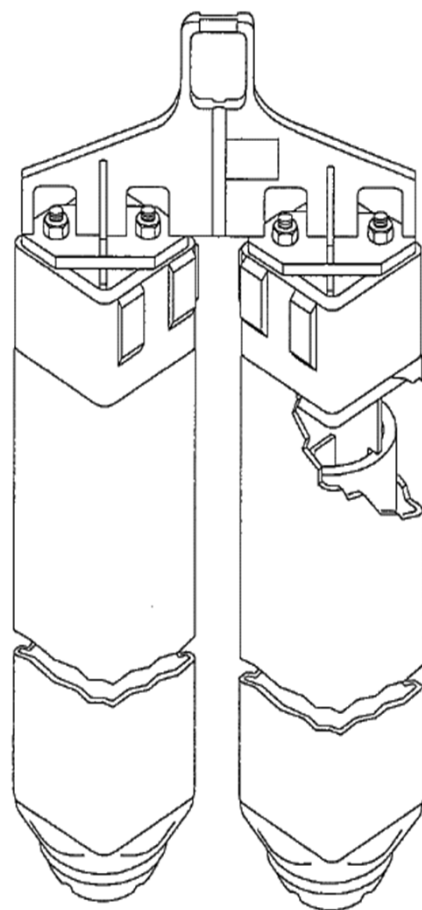
【確認内容】

主蒸気隔離弁の開閉動作の確認、圧縮空気による圧力をかけて漏えいが無いかを確認



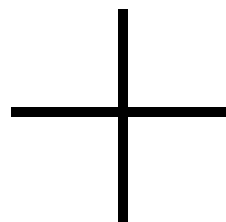
【参考】ダブルブレードガイドについて

- 燃料が無い状態で制御棒を挿入すると、制御棒が転倒してしまうため、燃料集合体を模擬したダブルブレードガイドを挿入し、制御棒の転倒防止を行う

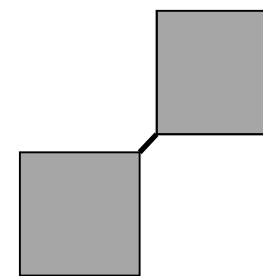


＜ダブルブレードガイド＞

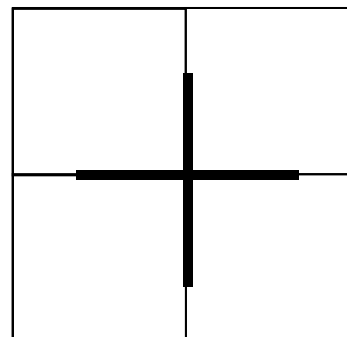
＜上部からの俯瞰イメージ＞



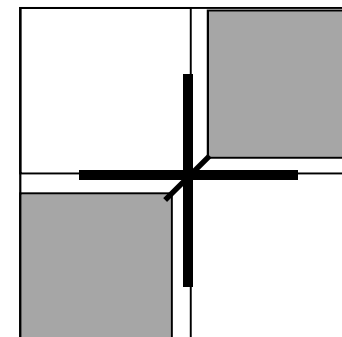
＜制御棒＞



＜ダブルブレードガイド＞



燃料等が無い状態で
制御棒を挿入すると
制御棒に支えがない



対角2箇所にダブルブレード
ガイドを挿入することで、
下から挿入される制御棒を
支え、転倒防止を図る